

平成26年6月美馬市議会定例会議事日程（第1号）

平成26年6月24日（火）午前10時開議

- 日程第 1 会議録署名議員の指名について
- 日程第 2 会期の決定について
- 日程第 3 議案第70号 美馬市穴吹川観光駐車場条例の制定について
議案第71号 美馬市景観条例の制定について
議案第72号 美馬市火災予防条例の一部改正について
議案第73号 平成26年度美馬市一般会計補正予算（第2号）
議案第74号 工事請負契約の締結について
議案第75号 工事請負契約の変更について
- 日程第 4 議案第76号 人権擁護委員候補者の推薦について
- 日程第 5 報告第 1号 平成25年度美馬市繰越明許費繰越計算書

平成26年6月美馬市議会定例会会議録(第1号)

◎ 招集年月日 平成26年6月24日

◎ 招集場所 美馬市議会議場

◎ 開 議 午前10時00分

◎ 出席議員

1番	藤野 克彦	2番	浪越 憲一	3番	都築 正文
4番	田中 義美	5番	中川 重文	6番	林 茂
7番	武田 喜善	8番	郷司千亜紀	9番	藤原 英雄
10番	井川 英秋	11番	西村 昌義	12番	国見 一
13番	久保田哲生	14番	片岡 栄一	15番	原 政義
16番	川西 仁	17番	三宅 共	18番	谷 明美
19番	前田 良平	20番	武田 保幸		

◎ 欠席議員

なし

◎ 地方自治法第121条の規定により説明のために出席した者の職氏名

市長	牧田 久
副市長	栗栖 昭雄
事業推進監	堀 芳宏
政策監(企画総務部長)	佐藤 健二
保険福祉部長	緒方 利春
市民環境部長	武田 晋一
経済建設部長	櫻井 賢司
水道部長	仁木 崇
プロジェクト推進総局長	橘 博史
消防長	岡本 博久
保険福祉部理事	岡 建樹
経済建設部理事	猪本 邦富
プロジェクト推進総局理事	奥村 敏彦
プロジェクト推進総局理事	四宮 明
木屋平総合支所長	松家 貞夫
会計管理者	森本 康史
企画総務部総務課長	中川 貴志

企画総務部秘書課長	大泉 勝嗣
代表監査委員	松家 忠秀
教育長	光山 利幸
副教育長	加美 一成
副教育長	猪口 正
理事（教育総務課長）	上谷 敏也

◎ 本会議に職務のため出席した者の職氏名

議会事務局長	藤川 一郎
議会事務局次長	南 佳幸
議会事務局次長補佐	近藤 悦子

◎ 議事日程

議長は、議事日程を別紙のとおり報告した。

◎ 会議録署名議員の氏名

議長は会議録署名議員に次の3名を指名した。

4番	田中 義美	議員
5番	中川 重文	議員
6番	林 茂	議員

開議 午前10時00分

◎議長（藤原英雄議員）

本日は、平成26年6月美馬市議会定例会の開催をご案内いたしましたところ、議員各位におかれましては、何かとお忙しい中、ご出席をいただきまして、まことにありがとうございます。

ただいまの出席議員は19名であります。定足数に達しておりますので、これより平成26年6月美馬市議会定例会を開会いたします。

なお、牧田市長からのご挨拶につきましては、提案理由の説明の際にあわせてお願いすることにいたします。

また、川西議員より少しおくれるとの連絡がありましたので、ご報告をいたしておきます。

それでは、諸般の報告をいたします。

議長諸般の報告といたしまして、主なものについてご報告をいたします。

まず、5月18日、平成26年度美馬市PTA联合会総会が三島小学校体育館で開催され、出席をいたしました。

次に、5月22日、美馬市商工会通常総代会がレストラン西岡で開催され、出席をいたしました。

次に、5月28日、第90回全国市議会議長会定期総会が東京都千代田区日比谷公会堂で開催され、出席をいたしました。

次に、6月4日、全国過疎地域自立促進連盟第123回理事会が東京都千代田区ルポール麴町で開催され、出席をいたしました。

次に、6月15日、第10回美馬市身体障害者連合体育大会がうだつアリーナで開催され、出席をいたしました。

次に、議会運営委員会副委員長を郷司千亜紀委員に変更をいたしておりますのでご報告いたしておきます。

次に、市長から美馬市新型インフルエンザ対策行動計画についての報告が提出をされております。

次に、監査委員から、平成26年4月分の例月出納検査について報告が提出されております。

なお、ただいま報告をいたしました、それぞれの関係書類につきましては、事務局に保管をしておりますので、必要に応じてごらんいただきたいと思います。

以上で諸般の報告を終わります。

これより本日の日程に入ります。

本日の議事日程は、お手元にご配付の日程表のとおりであります。

日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第88条の規定により、4番 田中義美君、5番 中川重文君、6番 林 茂君を指名いたします。

日程第2、会期の決定についてを議題といたします。

お諮りいたします。本定例会の会期は、6月17日開催の議会運営委員会の決定のとおり、本日から7月11日までの18日間といたしたいと思っております。

これにご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

(16番 川西 仁議員 入場)

◎議長（藤原英雄議員）

異議なしと認め、本定例会の会期は、本日から7月11日までの18日間とすることに決定をいたしました。

なお、会期中の会議日程につきましては、お手元にご配付のとおりといたしたいと思っておりますので、よろしくお祈りをいたします。

次に、日程第3、議案第70号、美馬市穴吹川観光駐車場条例の制定についてから議案第75号、工事請負契約の変更についてまでの6件を一括上程し、議題といたします。

議案の朗読を省略し、市長の所信表明及び提案理由の説明を求めます。

◎市長（牧田 久君）

議長。

◎議長（藤原英雄議員）

牧田市長。

[市長 牧田 久君 登壇]

◎市長（牧田 久君）

皆さん、おはようございます。

本日、美馬市議会6月定例会を招集いたしましたところ、議員各位におかれましては、大変お忙しい中ご出席をいただきまして、まことにありがとうございます。また、平素は市政発展のため、ご支援、またご協力を賜っておりますことにつきましても、重ねて、この場をおかりして御礼を申し上げる次第でございます。

さて、景気の動向でございますが、直近の政府の月例経済報告によりますと、4月の消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動による弱さは残るものの、アベノミクスによる各種政策の効果が発現をする中で、緩やかに回復していくことが期待されるとされております。

こういった中で、政府は今後の基本的方針といたしまして、大震災からの復興を加速させるとともに、デフレからの早期脱却と経済再生の実現に向けて全力で取り組むとしており、経済の好循環の実現に向けた経済政策パッケージを着実に実行することとしているところでございます。

昨年12月に政府が閣議決定をいたしました好循環実現のための経済対策で、アベノミクスによる景気回復の効果を全国に波及させるため、また、景気回復が波及していない財政力の弱い市町村であっても、地域活性化事業に取り組めるよう支援するために創設されました、がんばる地域交付金につきましては、先月、第一次交付限度額が決定されまして、

本市には約2億1,600万円という、四国の市町村の中では最高となる金額が配分をされることとなりました。

まさに財政力の弱い本市におきましては、これまで、職員数の削減や給与の抑制に積極的に取り組む中で、地域活性化のための事業に精力的に取り組んできたところでございますが、こういった着実な努力が評価をしていただいたものと考えておるところでございます。

本市といたしましては、この交付金を有効に活用いたしまして、教育施設の整備など、必要な事業に積極的に取り組んでまいりたいと考えておる次第でございます。

さて、今定例会におきましては、平成26年度一般会計補正予算を初め、条例議案などを提出いたしておりますが、提案理由のご説明をいたします前に、当面する市政の課題と重要施策についてご報告申し上げ、議員各位を初め、市民の皆様方のご理解とご協力を賜りたいと存じます。

最初に、市民が大切にされるまちづくりでございます。

美馬地区統合小学校でございますが、この基本設計に当たりましては、地域の皆様のご要望をできる限り反映させるために、これまで3回のワークショップを開催してまいりました。

ワークショップでは、さまざまな面からのご意見を賜ったところでございますが、このうち、校舎や体育館、プールなどの学校施設等につきましては、いただいたご意見に可能な限り配意しながら、基本設計を行ったところでございまして、これをもとに実施設計にとりかかるといたしております。また、同じくワークショップでのご意見であります通学体制のあり方につきましては、今後、地域の学校長やPTAなどで組織する美馬地区統合小学校づくり協議会におきまして十分検討してまいりたいと考えております。

なお、統合小学校の建設に係る実施設計につきましては、今議会に補正予算を計上させていただいております。平成29年3月の完成に向けまして準備を進めてまいりたいと考えておりますので、よろしくご審議のほどをお願い申し上げます。

次に、安心・安全・快適で便利なまちづくりでございます。

市民の皆様が安全で快適に利用できる道路環境の整備を図ることは、まちづくりの骨格であるとともに、交通安全対策や災害時の避難路としての役割も大きく、市の重要な施策の一つでございます。こういったことから、市道の整備につきましては、これまで地域の実情に応じまして、緊急性や効果といった、いわゆる優先度を考慮いたしながら、計画的に進めてまいったところでございます。

完成間近となっております井口橋でございますが、この工事は、市道脇町1号線改良工事とあわせて、平成18年度から計画を進めてきたものでございまして、橋梁部分につきましては、平成22年度に設計及び工事を開始し、本年8月末にいよいよ完成する運びとなっております。

工事の概要は、道路部分を含む計画延長346メートルのうち、橋梁部分は61.4メートルで、県道穴吹・塩江線及び市道への取合道や水道施設であります配水管の添架が主なものとなっております。

新たな井口橋は、円滑な交通をもたらすことはもちろんのこと、十分な耐震性能を有するとともに、歩道を設置することにより、歩行者も安全に通行できるなど、地域の皆様方にも安心してご利用していただけるものと考えてございます。

続きまして、環境と調和するまちづくりでございます。

拝原最終処分場事業の進捗状況でございますが、現在、新たな最終処分場におきましては、西側第1埋立地の遮水工事といたしまして、三重構造の遮水材料の敷設などを行っております。また、盛土堰堤外側には、ブロックの積み上げができるよう準備をいたしております。また、浸出水処理施設につきましては、下部の躯体工事が完了し、引き続き、上部工を実施しているところでございます。

一方、既設の処分場におきましては、ごみ埋設地外側に打設しておりました鋼矢板による遮水工事が完了いたしまして、引き続き、国土交通省による矢板打設工事が予定されているところでございます。また、堤外における、ごみ選別ヤード設置のための準備工につきましては、現在、出水期でございますので、工事を一時中断をいたしまして、11月ごろから再開をすることといたしております。

今後とも、工事の遂行に当たりましては、地域住民の皆様方に安心していただけるよう、環境や安全対策に十分配慮いたしまして、ご理解、ご協力を賜りながら、鋭意進めてまいりたいと考えておるところでございます。

次に、活力がみなぎるまちづくりでございます。

まず、大塚製薬株式会社との覚書に基づく工場用地造成事業でございますが、事業2年目となる本年は、造成工事に着手するためのさまざまな許認可手続、そして用地交渉業務を強力に進めてまいったところであります。こうした中、本年4月下旬には、造成工事にかかわる区域の用地取得が完了をいたしまして、先月下旬には造成工事の一般競争入札の公告を行うなど、スピード感を持って事業を推進しているところでございます。

今後、入札手続が順調に執行されますと、工事請負契約の仮契約を経まして、今定例会の会期中に契約議案を提出させていただく予定としておりますので、よろしくお願いを申し上げます。また、工業用水につきましても、先月初めに測量設計の入札を執行したところでございまして、関連する事業間の調整を図りつつ、効率的な整備に努めてまいりたいと考えております。

次に、道の駅でございますが、今年度は、道の駅の整備を本格化させる計画でございます。協働事業者である県におきまして、先月末には造成工事にかかわる実施設計業務の入札手続に着手していただいているところでございます。これに伴いまして県との役割分担も確定いたしますことから、速やかに用地取得に取りかかれるよう、市として準備を進めておるところでございます。

なお、この道の駅は、防災機能を兼ね備えたモデルケースと位置づけておりまして、大規模災害発生時におきまして、防災機能面で確かな役割が担えるよう、引き続き取り組みを進めてまいり所存でございます。

続きまして、人が集い、交流が生まれる魅力あるまちづくりでございます。

まず、複合施設の整備につきましては、美馬市複合施設検討委員会報告に基づきまして、

整備方針を策定したところでございます。この中で、脇町地区につきましては、脇町ショッピングセンターパルシーの土地建物を活用し、400から500席程度のホール機能を整備することといたしております。これによりまして、多くの市民が来場される講演会などの文化活動や、またイベントの開催が可能となるもので、現在、土地建物購入に向けまして、所要の進めを進めておるところでございます。

次に、穴吹地区では、庁舎の一元化により公民館が廃止となりましたので、その代替機能といたしまして、農村環境改善センターを本年度中に改修する予定といたしております。また、美馬、木屋平の両地区につきましても、統廃合する学校施設の利活用等も勘案しながら、地域のコミュニティを良好に保つための複合施設を順次整備してまいりたいと考えております。また、それぞれの複合施設には、市民の皆様の利便性を損なわないように市民サービスセンターを併設するとともに、災害時には、地域の防災拠点となる機能をあわせ持った施設とする予定でございます。

続きまして、市民と行政による共創・協働のまちづくりでございます。

庁舎一元化に伴う穴吹庁舎の増改築事業につきましては、昨年1月から建設を進めておりました増築棟が、当初の予定どおり、3月中旬に完成いたしまして、ゴールデンウィーク明けには移転を完了し、庁舎北館として業務を開始いたしております。また、南館の改修工事につきましては、1階の書庫、3階事務室、4階議事堂の改修工事がおおむね完了をいたしております。現在は2階部分の改修工事にとりかかっております。工事は順調に進んでおりました。できるだけ早く改修を終え、庁舎一元化事業を完了させたいと考えておるところでございます。

来庁されます市民の皆様方には、引き続き、ご不便をおかけすることとなりますが、ご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

それでは、上程をいただきました議案につきましてご説明をさせていただきます。

まず、議案第70号、美馬市穴吹川観光駐車場条例の制定についてでございます。

この案件は、本市の観光名所の一つであります穴吹川への観光客の利便性の向上及び道路交通の円滑化を図るため、美馬市穴吹川観光駐車場を設置するものでございまして、地方自治法第244条の2の規定によりまして、条例を制定するものでございます。

次に、議案第71号、美馬市景観条例の制定についてでございます。

この案件は、市全体を景観計画区域といたしまして、景観まちづくりの重点地区を定めるなど、景観法第8条などの規定に基づきまして、景観計画の実行に必要な手続を整備するために新たに制定するものでございます。

議案第72号、美馬市火災予防条例の一部改正についてでございます。

この案件は、消防法施行令の一部を改正する政令が制定されたことによりまして、屋外における催しの際の防火管理体制の構築を図ることを目的といたしまして、本市火災予防条例の関係箇所につきまして所要の改正を行うものでございます。

次に、議案第73号、平成26年度美馬市一般会計補正予算（第2号）についてでございます。

今回の補正予算は、歳入歳出予算の総額に、それぞれ1億9,750万円を追加いたし

まして、補正後の予算総額を195億200万円とするものでございます。

補正予算の主なものでございますが、総務費では、一般コミュニティ助成金による自治会集会所の備品整備、また避難所の備蓄食糧を更新する経費など、合わせまして610万円を計上いたしております。民生費では、生活困窮者の自立促進のための相談・支援を行うモデル事業費としまして1,500万円を計上いたしております。農林水産業費では、本年2月の大雪被害に対する助成や、飼料用米一時保管庫の整備に対する助成、また緊急雇用創出事業による人材資源を確保する事業費など、合わせて5,758万9,000円を計上いたしております。商工費では、広域観光振興事業への事業負担金などで1,421万1,000円を、また消防費では、耐震性貯水槽3基の整備費としまして1,800万円を計上いたしております。教育費では、美馬地区統合小学校建設に係る実施設計費7,200万円、また幼稚園の耐震診断に要する経費といたしまして600万円など、合わせて8,660万円を計上いたしております。

以上が、一般会計補正予算の概要でございます。

次に、議案第74号、工事請負契約の締結についてでございます。

この案件は、地方自治法第96条第1項第5号及び議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第2条の規定に基づきまして、議会の議決をお願いするものでございます。

この工事は、本年3月定例会で予算の議決をいただきました消防救急デジタル無線設備工事に係るもので、5月29日に一般競争入札を執行したところであります。

契約の相手方は、西日本電信電話株式会社徳島支店支店長上田直毅、契約金額は5億5,620万円となっております。

議案75号、工事請負契約の変更についてでございます。

この案件は、地方自治法第96条第1項第5号及び議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第2条の規定に基づきまして、平成25年9月定例会で議会の議決をいただきました美馬市庁舎改修工事につきまして、契約金額の変更が生じたので、改めて議会の議決をお願いするものでございます。

変更前の契約金額は2億8,350万円、変更後の契約金額は3億2,277万6,360円となっております。

このほか、今定例会には、後ほど説明をいたします人事案件が1件、報告案件が1件、合わせて8件を提案させていただいております。ご審議を賜り、原案どおりご可決、またはご同意を賜りますようお願いを申し上げます。私からのご挨拶並びに提案理由の説明とさせていただきます。どうぞよろしくご審議を賜りますようお願いを申し上げます。

◎議長（藤原英雄議員）

以上で提案理由の説明が終わりました。

次に、日程第4、議案第76号、人権擁護委員候補者の推薦についてを議題といたします。

提案理由の説明を求めます。

◎市長（牧田 久君）

議長。

◎議長（藤原英雄議員）

牧田市長。

[市長 牧田 久君 登壇]

◎市長（牧田 久君）

引き続きまして、ただいま上程をいただきました議案第76号、人権擁護委員候補者の推薦につきましてご説明をさせていただきます。

この議案は、現在、人権擁護委員をされております川西静子氏の任期が来る9月末日で満了となりますので、後任の人権擁護委員候補者の推薦につきまして、提案をさせていただくものでございます。

推薦をお願いする者は、美馬市脇町字曾江名17番地47にお住まいの細川理恵氏でございます。生年月日は、昭和34年7月22日でございます。

細川氏は、広く社会事情に通じておられ、人格、識見ともに高い方でございます。人権擁護委員の候補として適格でありますので、推薦することにつきまして、人権擁護委員法第6条第3項の規定により、議会の意見を求めるものでございます。

ご同意を賜りますようお願いを申し上げます。提案理由の説明とさせていただきます。

◎議長（藤原英雄議員）

以上で、提案理由の説明が終わりました。

お諮りいたします。

ただいま議題となっております議案は人事案件でございますので、成規の手続を省略し、直ちに採決いたしたいと思っておりますが、これにご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

◎議長（藤原英雄議員）

異議なしと認めます。よって、議案第76号は、成規の手続を省略し、直ちに採決することに決しました。

これより採決をいたします。

議案第76号は原案のとおり同意することにご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

◎議長（藤原英雄議員）

異議なしと認めます。よって、議案第76号は原案のとおり同意することに決しました。次に、日程第5、報告第1号、平成25年度美馬市繰越明許費繰越計算書について報告を求めます。

政策監、佐藤君。

[政策監 佐藤健二君 登壇]

◎政策監（佐藤健二君）

それでは、報告第1号、平成25年度美馬市繰越明許費繰越計算書についてご説明をさせていただきます。

恐れ入りますけれども、議案書の19ページをお開きいただけたらと思います。

この件につきましては、平成25年度に係る予算のうち、一般会計については補正予算第3号から第5号において、公共下水道事業特別会計については補正予算第2号において、そして、簡易水道事業特別会計については補正予算第3号においてそれぞれ繰越明許費としてお認めをいただきました各事業につきまして、平成26年度への繰越金額が確定をいたしましたので、地方自治法施行令第146条第2項の規定に基づき、ご報告を申し上げます。

この中で、まず、1の一般会計につきましては、庁舎ネットワークシステム構築事業から20ページの中段、災害復旧費の道路橋梁災害復旧事業までの31事業でございまして、繰り越しを予定いたしておりました金額は、31事業の合計で39億1,700万1,000円でしたが、事業の進捗によりまして、このうち37億8,322万2,000円を平成26年度に繰り越したものでございます。

また、その財源につきましては、国県支出金が合計で14億4,251万3,000円、地方債が合計で14億8,820万円、その他が合計で2億633万4,000円、そして一般財源が合計で6億4,617万5,000円となっております。

なお、これらの事業に係る本年5月末での執行率につきましては、全体で36.5%となっております。

次に、2の公共下水道事業特別会計につきましては、舞中島地区等における公共下水道工事でございます。繰り越しを予定いたしておりました金額は4,769万3,000円でしたが、事業の進捗によりまして、このうち3,649万1,000円を平成26年度へ繰り越したものでございます。

また、その財源につきましては、国県支出金が1,238万円、地方債が2,120万円、そして一般財源が291万1,000円となっております。

なお、この事業に係る本年5月末での執行率につきましては、60%となっております。

次に、3の簡易水道事業特別会計につきましては、穴吹町の神明簡易水道に係る基幹改良工事でありまして、繰り越しをいたしました金額は5,714万5,000円でございます。

また、財源につきましては、地方債が5,220万円、そして一般財源が494万5,000円となっております。

なお、この事業に係る本年5月末での執行率につきましては、50%となっております。

今回、繰り越しの件数、金額ともに多くなっておりますが、繰り越しの理由といたしましては、関係機関、また地元の関係者との協議や調整、また設計変更などにより工期が確保できなかったもののほか、本年の3月定例会で予算を計上いたしました国の経済対策の関係予算が多く含まれてございます。

今後は、事業の早期発注、早期完了に努めてまいりたいと考えておりますので、ご理解を賜りますようお願いを申し上げます。

以上で報告第1号の説明とさせていただきます。どうかよろしく願いをいたします。

◎議長（藤原英雄議員）

以上で報告が終わりました。

ただいま報告につきましては、これをもって了といたします。

以上で本日の議事日程は全て終了いたしました。

なお、次会は、7月1日午前10時から再開し、代表質問及び一般質問を行います。

本日は、これをもって散会といたします。

散会 午前10時37分

会議の経過を記載し、その相違ないことを証するためここに署名する。

平成26年6月24日

美馬市議会議長

美馬市議会副議長

会議録署名議員 4番

会議録署名議員 5番

会議録署名議員 6番

